

北海道の農業・農村

中学生を対象に、北海道の農業・農村に関する理解を促す教材です。

舞台は中学校の新聞部。男女4人の仲間が、「農業」をテーマに新聞を制作することになり、ほとんど知識のないところから取材活動をスタートするという構成です。同世代の中学生が登場する親しみやすいアニメーションで、要点を分かりやすくまとめています。農村風景や農業に関わっている方々は実写で登場し、中学生が関心・共感を持って北海道農業を学ぶことができるよう工夫しています。「北海道の農業・農村」についての理解促進にぜひご活用ください。

登場キャラクター



ミノル

編集担当

いろいろな情報を持っている、新聞部の知恵袋。



ヒロシ

新聞部の部長

リーダーシップがあり、実は成績優秀。



みどり

カメラ担当

食べることが大好き、明るい性格のムードメーカー。



**いくみ
育美**

レイアウト・デザイン担当

やや引っ込み思案で、みどりのフォロー役。



- アニメーションDVDと、教材として使用できる学習資料がセットになっています。
- 学習資料は、テーマごとに1ページにまとめています。また、生徒が感じたこと、考えたことを記入できるスペースを設けています。
- 社会科の授業のほか、家庭科や総合的な学習の時間にもお使いいただけます。
- アニメーションと学習資料は、北海道のホームページでも公開しています。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/nsi/seisakug/2011rikaisuisin.htm>

[制作・発行]

北海道農政部農政課政策調整グループ

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 TEL 011-204-5376(直通)

[協力]

北海道教育庁学校教育局義務教育課
義務教育指導グループ



北海道

1 オープニング

身近なようで知らない農業



新聞部の部室でテーマを相談する4人。「身近なようで意外と知らない農業」をテーマにすることが決定。「アグリ通信」の取材がスタートします。

2 農業・農村の多面的機能

食料生産以外の機能



農村には、農作物を生産するだけではなく、人々に癒しを与えること、洪水を防ぎ、環境を守ることなど、大切な役割があることを学びます。

3 北海道農業の特色～地域ごとの農業の特徴

4つのエリアとそれぞれの特徴



道央エリア、道東の畑作エリア、道東・道北の酪農エリア、道南エリアという、4つのエリアごとに特徴ある農業が展開されていることを学びます。

4 クリーン農業



クリーン農業と土づくり

栄養豊かな土を作って、農薬・化学肥料の使用を抑える「クリーン農業」について学びます。

昼夜の寒暖差によるおいしさ

北海道の農産物は昼夜の寒暖差など、環境を活かしておいしく育てられていることを学びます。

5 基幹産業の役割～日本の食料事情



グリーン・ツーリズム

ファームレストランや直売所など、農業者と消費者の交流の場が増えていることを学びます。

つながっている産業

農業が、機械や肥料などの関連産業のほか、流通、加工、小売りなど様々な業種と関わり、地域社会を支えていることを学びます。

日本の食料自給率

食料自給率とは何か、そして、日本は世界の中でも食料自給率が低く、将来的にも不安定な状況にあることを学びます。

地産地消の大切さ

地元のもの食べる「地産地消」が食料自給率アップにつながることを、そして、「輸送の燃料を使わない＝環境に優しい」という意義を学びます。

6 未来に向かう北海道農業



北海道農業の可能性

これまでの多くの人たちの努力によって、北海道には安全・安心な農作物を作る力があふれていることを学びます。

農業を支える人づくり

農業を学べる高校や大学、新規就農者を応援する制度があることなどを学びます。

7 エンディング



北海道農業を応援しよう

アグリ通信が完成し、引き続き、北海道農業を応援していく決意でエンディングとなります。